

新居浜北火力発電所 運転開始後の環境監視結果について

2024年9月18日
住友共同電力株式会社

1. はじめに

新居浜北発電所の建設にあたっては「環境影響評価法」第21条第2項および「電気事業法」第46条の15の規定により「環境影響評価書」を作成し、建設工事および試運転を経て2022年11月25日から運転を開始致しました。運転開始から1年余り経過したことから「環境影響評価書」に基づき環境監視項目の測定結果等を報告するものです。

2. 報告根拠および報告項目

(1) 報告根拠

「環境影響評価書」 第8章 環境影響評価の結果 8.2 環境の保全のための措置
8.2.4 環境保全に係る環境監視計画

(2) 報告項目

- ① 1～3号機排ガス中 窒素酸化濃度 ②排水処理装置放流水 化学分析結果
- ③廃棄物発生および処分実績

3. 報告項目の監視結果

① 1～3号機排ガス中 窒素酸化濃度

結果：大気汚染防止法規制値に比べ各号機月間最大濃度は極めて低い値となっています。

②排水処理装置放流水 化学分析結果

結果：「排水基準を定める省令」（昭和46年総理府令第35号）および「愛媛県公害防止条例」（昭和44年愛媛県条例第23号）に比べ極めて低い値となっています。

③廃棄物発生および処分実績

結果：「環境影響評価書」での発生予想量に比べ事業所全体の発生量は極めて少量であり且つ、適切に処分がなされています。

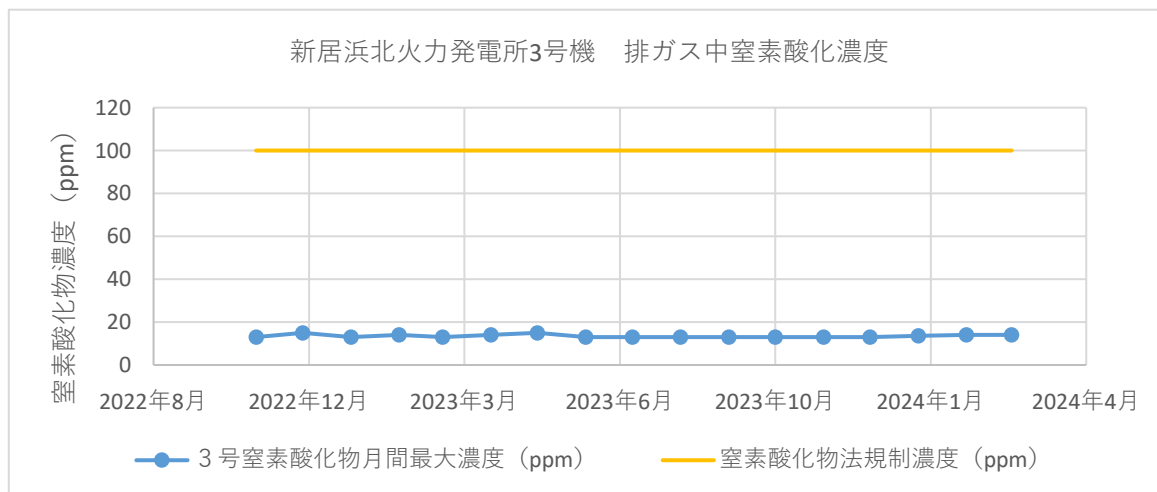
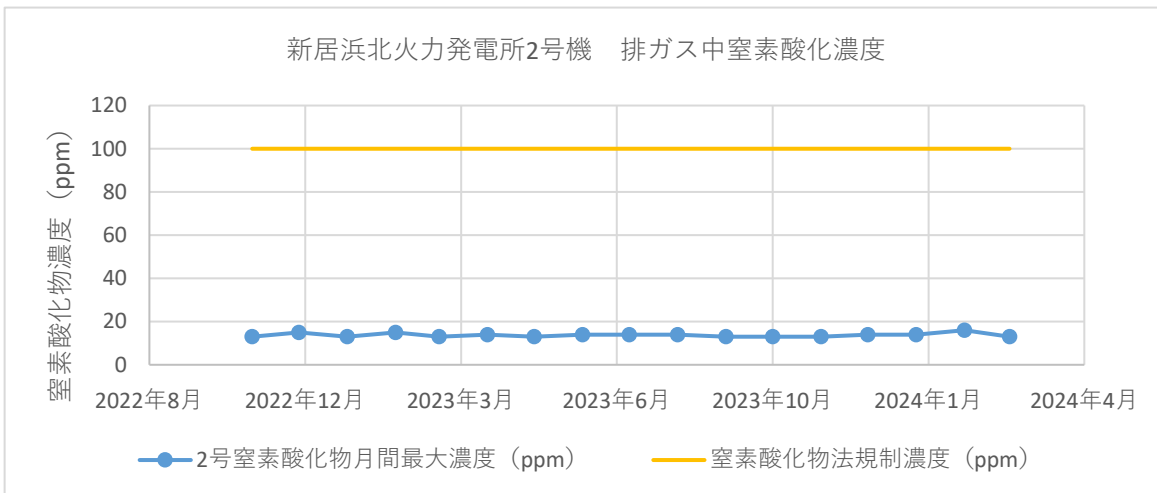
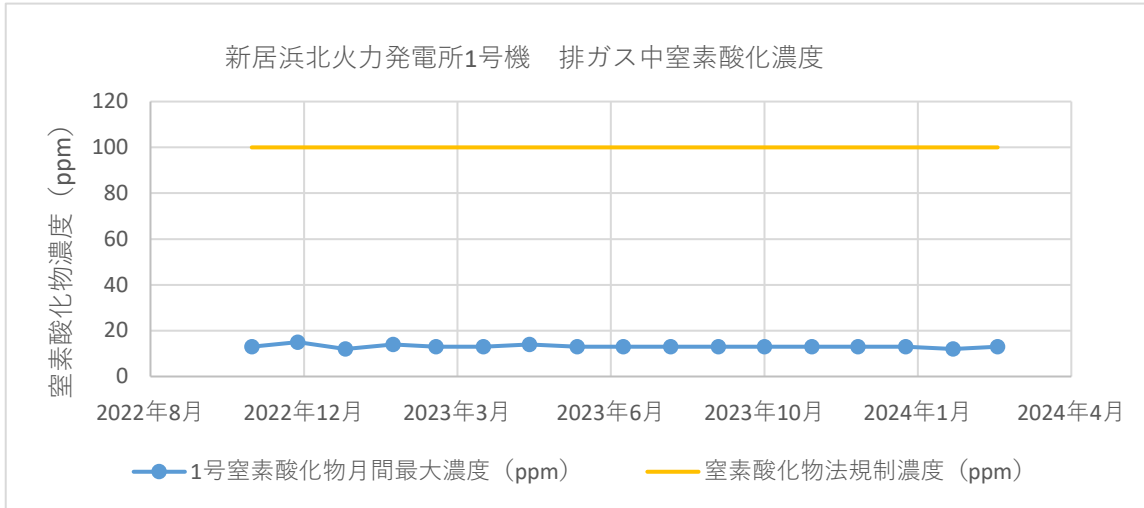
以上の結果より、各種の環境保全のための措置を講じることにより実行可能な範囲内で環境影響を回避または低減しており、国又は地方公共団体が定めている環境基準及び環境目標等の維持、達成に支障を及ぼすものでないと評価いたします。

4. 添付資料

- ①添付資料 1 新居浜北火力発電所 排ガス中窒素酸化濃度推移
- ②添付資料 2 2023 年度 新居浜北火力発電所 排水処理装置放流水 年次分析結果
- ③添付資料 3 新居浜北火力発電所 産業廃棄物発生および処分実績

添付資料 1

新居浜北火力発電所 排ガス中窒素酸化濃度推移



注 集計期間 2022年11月～2024年3月

添付資料 2

2023年度 新居浜北火力発電所 排水処理装置放流水 年次分析結果

計量の対象	単位	計量結果	定量下限値	排水基準(注)
水素イオン濃度	—	7.9 (29°C)	0.1	5.0以上9.0以下
化学的酸素要求量	mg/L	5.2	0.5	160mg/L
浮遊物質	mg/L	1 未満	1	200mg/L
全窒素含有量	mg/L	0.9	0.3	120mg/L
全燐含有量	mg/L	0.88	0.06	16mg/L
n-ヘキサン抽出物質	mg/L	0.5未満	0.5	3mg/L

資料採取場所： 新居浜北火力発電所 排水処理装置排水口

排水放流先： 住友化学（株）既設排水路

(注) n-ヘキサン抽出物質については「愛媛県公害防止条例」（昭和44年愛媛県条例第23号）それ以外は「排水基準を定める省令」（昭和46年総理府令第35号）に基づく

添付資料3

新居浜北火力発電所 産業廃棄物発生および処分実績

2022年度

産業廃棄物の種類	排出量 (t)	発生予想量 (t)	処分方法	備考
廃油	0.01	6.00	全量外部処分会社に委託	焼却処分の際、発生する廃熱を回収し処分会社内で有効利用。
金属くず	0.04	2.00	同上	

2023年度

産業廃棄物の種類	排出量 (t)	発生予想量 (t)	処分方法	備考
廃油	3.13	6.00	全量外部処分会社に委託	焼却処分の際、発生する廃熱を回収し処分会社内で有効利用。
金属くず	2.90	2.00	同上	
廃プラスチック類	0.33	5.00	同上	焼却処分の際、発生する廃熱を回収し処分会社内で有効利用。
廃酸[特管]	0.12	—	同上	